

常設展示「山頭火の読書生活」

令和5年4月14日～令和6年4月7日

日記等に読書記録のある本の中から一部をピックアップしました。

分類	展示	山頭火の記録	年	書名	(著者・編者)	(出版社)	(発行年月日)
日 本 文 学 (近 代)	③	暮鳥詩集	1930	『暮鳥詩集』	山村暮鳥	詩歌	1928
	②	放哉書簡集	1932	『放哉書簡集』	荻原井泉水編	春秋社	1927
		洗心録	1932	『洗心録』*	幸田露伴	修文社	1928
	①	京洛小品	1932	『京洛小品』	荻原井泉水	創元社	1929
	④	牧水の紀行文集	1933	『牧水紀行文集』	若山牧水	改造社	1933
	②	豆腐を語る	1934	『豆腐を語る』	佐藤吾一	逋友会	1933
		はてしなく歩む	1934	『はてしなく歩む』	斎藤清衛	地上社	1934
	④	茶の本	1935	『茶の本』	岡倉天心／村岡博訳	岩波書店	1929
		春琴抄	1935	『春琴抄：附・蘆刈 吉野葛 盲目物語』	谷崎潤一郎	創元社	1934
		盲目物語	1935	『春琴抄：附・蘆刈 吉野葛 盲目物語』	谷崎潤一郎	創元社	1934
	①	大空放哉伝	1935	『大空放哉伝』	河本緑石	香風閣	1935
		青天人	1935	『青天人 歌集』	米田雄郎	白日社	1935
	③	詩歌八月号	1935	『詩歌』16巻8号	前田洋三	白日社	1935
		陶房日記	1935	『陶房日記』	迦洞無坪	生野島同朋園	1935
		大泉	1935	『大泉』*	荻原井泉水	大泉園	
		地下の水	1936	『地下の水 随筆』	大山澄太	広島通信局広島逋友会	1936
	③	東洋人の旅	1937	『欧羅巴紀行東洋人の旅』	斎藤清衛	春陽堂書店	1937
		薄田泣菫の随筆	1937		薄田泣菫		
		牧水の幾山河	1937		若山牧水		
		浅草紅団	1938	『浅草紅団』*	川端康成	改造社	1933
		雪国	1938	『雪国』	川端康成	創元社	1937
		芥川賞受賞作厚物咲	1938	『厚物咲他四篇』	中山義秀	小山書店	1938
	②	礼讃	1938	『野村朱麟洞遺稿句集 礼讃』	荻原井泉水編	大泉園	1938
	④	麦と兵隊	1938	『麦と兵隊』	火野葦平	改造社	1938
		燭台	1938	『燭台』*	脇坂開介	燭台詞寮	
	④	夜明け前	1939	『中央公論』*	島崎藤村	中央公論社	1929～1935
		土と兵隊	1939	『土と兵隊』	火野葦平	改造社	1938
		花と兵隊	1939	『花と兵隊』	火野葦平	改造社	1939
		北部部隊	1939	『北岸部隊』	林芙美子	中央公論社	1939
		句集 茶の花	1939	『句集 茶の花』	浦山木霊	層雲社出版部	1939
	句集 背囊	1939	『句集 背囊』	尾崎善七	尾崎善七追悼句集刊行会	1939	
②	日本の味	1940	『日本の味』	大山澄太	大耕舎	1940	
日 本 文 学 (古 典)	①	旅人芭蕉	1930	『旅人芭蕉』	荻原井泉水	春秋社	1923
	①	芭蕉翁発句集	1932	『名家俳句集』	塚本哲三	有朋堂書店	1930
		連句の本	1932				
	③	芭蕉選集	1934	『改訂芭蕉選集』	荻原井泉水	春秋社	1933
		徒然草	1936		兼好法師		
		芭蕉遺語集	1937	『芭蕉遺語集 去来抄・三冊子・二十五箇条その他』	荻原井泉水校訂	改造社	1932
		鞠衣	1937		横井也有		
		花月草紙	1937		松平定信		
	新古今和歌集	1937					

分類	展示	山頭火の記録	年	書名	(著者・編者)	(出版社)	(発行年月日)
日本文学 (古典)	③	井月句集	1938	『漂泊俳人井月全集』	下島勲・高津才次郎編	白亭書房	1930
		万葉集	1938				
		蝶夢和尚文集	1938		蝶夢		
		蕉門俳人伝	1940	『蕉門俳人論』	野口米次郎	第一書房	1926
		おくのほそ道の記	1940	『おくのほそ道の記』	吉田絃二郎	実業之日本社	1940
外国文学		ヘンリライクロフトの手記	1934	『ヘンリライクロフトの手記』*	ギッシング／藤野滋訳	春秋社	1931
		即興詩人	1935	『即興詩人』*	アンデルセン／森鷗外訳	岩波書店	1928
		コクトオ詩抄	1935	『ジャン・コクトオ詩抄』	コクトー／堀口大學訳	第一書房	1929
	①	露西亜三人集	1936	『世界文学全集24』	秋庭俊彦・原久一郎訳	新潮社	1928
		寒山詩	1936		寒山		
	②	モウパッサン短篇集	1937	『頸飾 モウパッサン短篇集 他七篇』*	前田晁訳	岩波文庫	1933
		ルナアル日記	1937	『ルナアル日記』*	岸田國士訳	白水社	1935～38
	フアブル昆虫記	1938	『フアブル昆虫記』*	フアブル	アルス	1930～31	
その他		修養全集	1932	『修養全集』*	野間清治	大日本雄弁会講談社	1928～29
		鉄眼禪師法語	1932				
		ルネツサンス	1935	『世界大思想全集31』	ベーターほか	春秋社	1929
		般若心経講義	1935	『仏教聖典般若心経講義』	高神覚昇	第一書房	1934
		正法眼蔵随聞記	1936	『道元語録正法眼蔵随聞記』*	道元著／懐英編／和辻哲郎校	岩波文庫	1936
	④	日本案内記	1938	『日本案内記』*	鉄道省編	博文館	
		大法輪	1939	『大法輪』*	石原俊明	大法輪閣	
	無門関	1940		無門慧開			

【展示について】

会期は以下のとおりです。番号の表示がないものは展示していません。また、展示内容は変更になる場合があります。

- ① 令和5年4月14日～7月2日
- ② 7月7日～10月1日
- ③ 10月6日～令和6年1月8日
- ④ 令和6年1月13日～4月7日

【書名について】

1. この表では、山頭火が読んでいた書名を掲載しています。展示資料とは一部異なる場合があります。
2. *印のものは、実際にどの書籍で読んだのか（出版社・版・雑誌の巻号など）は不明ですが、単行本の場合は山頭火が読んだ年代に近いものを掲載しました。
3. 書名の記載がないものは、実際にどの書籍で読んだのか不明です。